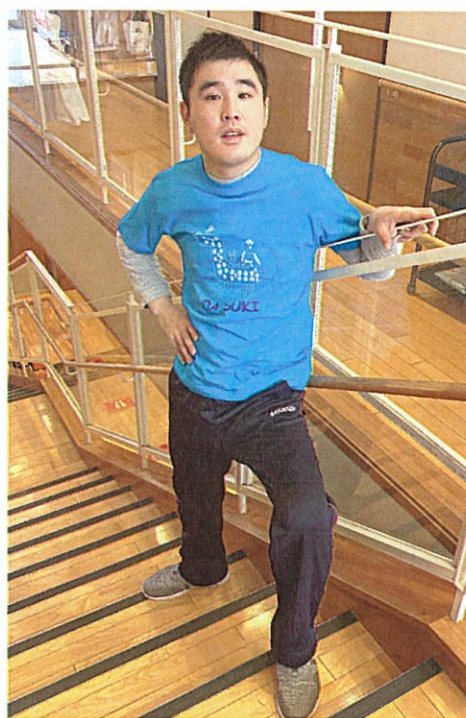


耕す会

発行人 = 社会福祉法人調布を耕す会 理事長 原 良男
東京都調布市布田3-20-1
TEL 042-486-1022 FAX 042-486-0232
<http://www.tagayasukai.com/> メール tagayasukai.jp@yahoo.co.jp



30周年記念Tシャツ完成しました!

遂に待望のTシャツの完成です。20周年から10年の時を経て新しいDAISUKI Tシャツです。共同募金会からのB配分で購入させていただいたシルクスクリーンを使って、しごと場大好き国領チームが制作してくれました。ターコイズブルーの生地にメンバーのイラストがプリントされています。背中のワンポイントのイラストがオシャレです。完成度の高さにみんな喜んで予約注文が殺到。国領チームは嬉しい悲鳴でてんでこ舞い? 来年の運動会が今から待ち遠しい。その前に、3月のバザーでお披露目できると思います。*左上のIさんは30周年ポーズです。



「イイね!こんな居場所」#6-2

GH報告/理事会報告-3

こぶしの会通信/活動報告/理事長年末挨拶-4

しごと場大好き国領-5

通信衛星-6

「イイね!こんな居場所」#6

深大寺 いづみや—蕎麦屋店舗が変幻自在の店に大変身

緑深い深大寺には参拝者や観光客、家族連れやカップルが多く訪れるが、境内入り口の道の反対側に「いづみや」と大きく看板が書かれた蕎麦屋風の店舗がある。深大寺周辺はもともと蕎麦屋が多くあることで知られるが、「いづみや」もかつては蕎麦屋だった。が、今は名前は変えず、内装もほぼそのまま、日替わりのように違う店が出店し、時にはイベント会場にもなるコミュニティ・スペースに変貌している。



例えば、ある曜日は自家焙煎珈琲の店となり、違う日にはグルテンフリーのカフェや壺焼芋の店に様変わり、また今月はレンタル着物／着物ワークショップや整体／占い処も現れる。他にも、バリ風カフェ、国産小麦のドーナツ屋になる時があれば、「いづみや修繕基金活動」、「わくわくバザー」なども行われる。何も無い日は閉店しているので、店のカレンダーをウェブサイトで見ってから訪れるのがお勧めだ。

ここは特定の店主や店長が常駐しているわけではなく、運営は「有志のメンバー」が行っている。このようになったきっかけは、不動産屋が空き家同然になっていたこの蕎麦屋に、ある青年を紹介したことにある。その青年、薩川良弥さんは企画（コンテンツ制作）やコミュニティづくりの専門家で、まちのリデザインをコンセプトとした企画会社 PATCHWORKS を市内で経営している。彼は持ち主と話し合いを続け、この店舗を地域の活性化のために使い、地域コミュニティの醸成を図ることを提案し、その結果、店舗を借りうけることになった。

その主旨を理解、賛同し、積極的に動く仲間が彼の周りにいた。彼が主宰している「空き家をスナックする会」のメンバーは市内に増える空き家の活用に関心があり、「いづみや」運営の強力サポーターとなった。また、徐々に曜日別、あるいは単発で出店したいという人たちも出てきた。2018年から仲間ですこずつ掃除を始め、店のレトロ感を生かしながら改装を進め、2019年には新装開店し、ロコミなどでもその存在が知られてきている。現在は延べ28ほどの出店者が登録し、使用した日割でスペース利用謝金を払い、「空き家スナックする会」オンラインサロン会費も運営資金の一部になっている。

事業を始めるには資源が必要だが、薩川氏は「お金以外の資源、つまり、空間資源、人的資源、歴史的資源なども活かすべきだ」と考える。「いづみや」の運営から直接的な利益や報酬は無くても良い、活動を通して他のビジネスに繋がれば良い。報酬はお金ではなく、「精神報酬」、つまり、満足感、充実感を得たいという人もいる。このような考えがあれば、地域で新しい活動はまだまだ生まれるはずだ、と薩川氏は言う。

ガラス張りの店内からは、季節ごとに映る深大寺付近の風景が見え、差し込む陽光のなかでちょっとした異空間の時間を楽しむことができる。このような居場所が増えれば地域のコミュニティは確かにもっと彩り豊かになるだろう。

村上むつ子

深大寺 いづみや

〒182-0017 Tokyo 調布市深大寺元町 2-33-5 email: jindaiji.izumiya@gmail.com

website (月ごとの開店スケジュールはこちら):

[https://peraichi.com/landing_pages/view/jindaiji-izumiya?](https://peraichi.com/landing_pages/view/jindaiji-izumiya?fbclid=IwAR2RjKvL_EPIBIBkr9xvmTr0v9AhF8kD4RZfYYI-31wZYAItpcvVaiXHk8)

fbclid=IwAR2RjKvL_EPIBIBkr9xvmTr0v9AhF8kD4RZfYYI-31wZYAItpcvVaiXHk8

FaceBook: <https://www.facebook.com/jindaiji.izumiya>

GH「DAISUKI」・「パンフキン」報告

久しぶりの会報原稿です。年末になると毎年のように言っていますが、本当に1年は早いものですね～！今年もコロナウィルスに翻弄される1年でした。我が家もコロナウィルスの波に襲われ、家族が感染しました。僕は無事？感染することはありませんでした。どうやら、コロナウィルスも人を選ぶようです(笑)

直近のGHの変化としては5月から運営会議が毎月開催され、年内に7回終わることが出来ました。ここでは、メンバーの支援のことや世話人配置など、優先すべき課題を中心に会議を重ねてきました。これまで支援で曖昧になっていた課題を具体化させ、実践するための良いきっかけを与えてもらっています。メンバーにうまく還元できるように支援につなげていきたいと思います。配置については、特にパンフキンでは色々ご迷惑をおかけすることがありました。まだ現在進行中ではありますが、メンバー・ご家族の広い心にどれだけ救われていることでしょうか。

今後も課題を1ずつ整理しながら、より充実した共同生活が提供できる場でありたいと思っております。僕としては課題があるということは、まだまだ伸びしろがあるのだと前向きに考えております。

またDAISUKIの方では、来年より土曜日の宿泊を月1回から始めていけるように準備をしています。家庭状況が変化していくことは、今後どのメンバーにも起こりうることです。少しずつ受け入れるための準備をしていけたらよいと思っています。毎年年末に大掃除を実施しているのですが、今年はお母様方のご好意でメンバー・家族・職員・世話人で取り組む予定になっています。初めての試みです。本当に



ありがたいことです！こうしたみなさまのご協力のもと、GHの運営は成り立っているのだと実感させられることばかりです。

最後に今年のみなさまもまだまだ続くコロナ生活の中、色々あった1年だったと思います。迎えらるる年がコロナ生活に負けることなく、良い1年となることを願っております。来年もどうぞよろしくお願いいたします！！ (山口)

理事会報告

2022年11月26日(土)に、今年度第3回目の理事会を開催しました。議案は、育児・介護休業規則改訂(介護休業以降分)と臨時職員就業規則の改訂です。前者は、今年度に法改正のあったところで、前回、育児休業部分を改訂しましたが、とても分量が多く、介護部分以降を今回に回していたものです。前回と今回で改訂作業が完了しました。努力義務となっているもの以外は、全て網羅して作成をした形です。育児休業についても、介護休業についても、この1年以内に両方の対象者があり、改めて制度の大切さを痛感しているところです。男性が育児休業を取ることが、当たり前の世の中になっていく、という事だと感じました。後者の臨時職員の就業規則では、今現在の規則では、雇用契約の更新の上限が65歳までとしか書いていなくて、それ以上の歳の方々が働いている状況のため、何歳まで働けるのか年限を決めることが、第1の課題でした。一度65歳で区切って、再雇用と考えていましたが、理事の方々からご意見を頂き、今更新の上限が65歳なのを妥当な年齢にするという事が合理的でないかとの意見を受けて、更新の上限を75歳にすることとしました。75歳は、後期高齢者のスタートの年齢であり、一つの基準になるのではないかという事から、その年齢にしました。どちらも決議され、改訂作業は滞りなく終了しました。次回は、1月29日(日)に理事会を開催します。(内田)



こぶしの会だより

「すみれの花咲く頃」

昨年から今年に掛けて数回ほど宝塚歌劇団の舞台を観る機会が有って、東京の宝塚劇場に出掛けました。調布出身の劇団員で私の妹がお母様と親しく、振袖を染めさせて頂き、その着物で2020オリンピックの閉会式にも出てくれました。宙組(そらぐみ)の男性役で活躍されています。

初めて行った時にはコロナ禍なのに大きな劇場は席も空けず満席で九割は女性客ですが盛況ぶりがうかがえました。

約三時間の公演の前半が音楽劇で後半がレビューです。流石に西の東大と言われる宝塚音楽学校を卒業された方々です。見事に容姿端麗で歌も踊りも本当に素晴らしいものでした。現実を離れて夢の中で繰り広げられる様でした。演奏も舞台下での迫力ある生演奏です。総勢7~80人の踊り子さんが舞台の端から端まで揃ってのラインダンスは息を飲む程の美しさです。レビューの最後に大階段をヒールの靴で長いドレスで下も見ず誰一人よろける事も無く降りて来る様は夢としか言いようが無いです。

このような舞台を宝塚市の大劇場で一カ月公演後、東京の劇場で一カ月公演で、日によっては二回公演の日も有りますので大変なエネルギーです。

皆様も機会が有りましたら是非ご覧下さい。感動される事と思います。

M・H

こぶしの会活動報告

10月23日(日) おBENTOフェスタ お手伝い

10月29日(土) 防災フェスタ お手伝い

理事長年末のご挨拶

関係者のみなさまには、今年も「年大変にお世話になりました。お陰様で今年も無事に年が越せそうです。ご挨拶の中で、コロナ禍に初めて触れたのは2020年年末のこの誌面でした。その際は、コロナの一年で生活の仕方が変わり、色々と行事が中止になり失ったものは大きいけれど、「やまない雨は無い」この経験で得たものを次に繋げていこうという趣旨だったと記憶しています。まさか2年後の年末にまでコロナ感染の影響を受けているとは想像しませんでした。この雨は少々長雨のようです。しかし、閉じこもってばかりもいられません。コロナに対する世の中の捉え方も大きく変わり、イベント事も3年ぶりの開催というものをよく耳にするようになって来ました。「耕す会」でも無事に30周年を迎えられた事に感謝して、記念の取り組みを進めております。次号発行の頃には30周年の記念誌が発刊され、記念ソングもご披露できるようになっていくはずですが、コロナの終息はまだ見えませんが、コロナを乗り越えて未来へ向けて歩みを進めて参ります。どうぞ、変わらぬご支援、ご協力を賜ります様によりしくお願いいたします。

理事長 原良男

しごと場大好き 国領

shigotoba daisuki kokuryo

気持ちのいい秋晴れの日が多摩湖へ行ってきました！キラキラ光る水面に浮かぶ鴨や亀を見ながら散歩を楽しみ、湖畔でのおやつはみんなで作ったドーナツと差し入れのシャインマスカットです。穏やかな日差しと風を浴びながら心癒されるひと時を過ごせました！

作業では通常業務の他に30周年記念Tシャツの制作が始まり慌ただしい日々を過ごしていますが、新しい作業をみんなで楽しみながら進めています。Tシャツをご注文いただきました皆様へ早くお届け出来るように日々努力しております。どうぞお楽しみに！（上野）



狭山公園にて



紅葉の桜ヶ丘公園で



手作りドーナツ



みんなでお散歩



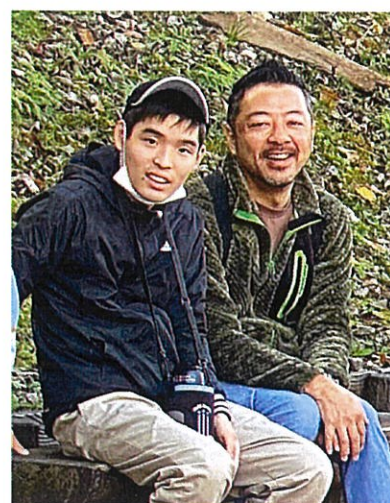
室内での運動



コスモス畑にて

お世話になった皆さまへ

国領スタッフとして配属されてから約2年の間、色々な事に挑戦してきましたが、この度12月いっぱいまで退職させていただくこととなりました。今まで自主製品作りに使うコインや布など、皆様からたくさんのお寄せと応援で活動を支えていただき感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。これからのしごと場大好き国領も新たな風が入りパワーアップして行くことと思いますので、今後も応援よろしくお願いたします。（上野）



通信衛星 2022.12

活動報告

【法人本部】

- 11月
- 10日 将来構想プロジェクト
- 11日 30周年プロジェクト
- 14日 法人事務局
- 18日 バザープロジェクト
- 25日 30周年プロジェクト
- 26日 理事会

- 12月
- 19日 法人事務局
- 24日 会報発送
- 29日 冬期休業(～1/3日)

【しごと場 大好き】

- 11月
- 2日 職員会議
- 7日 福祉の窓配布
市役所ロビー展(～11日)
- 8日 ドクターの健康チェック
みんなを守ろう委員会
- 13日 「千鳥扇子」作成参加
- 14日 ディズニーランド計画DAY
- 22日 30周年記念イベント『ディズニーランド』
- 19日 福祉人材センター面接会
- 24日 理学療法士来所
- 26日 ファミリー
- 27日 ブランチ市民交流イベント
- 28日 グループ活動・言語聴覚士来所
- 29日 インフルエンザワクチン集団接種

- 12月
- 3日 福祉まつり出店

- 5日 社会体験活動(買い物)
- 7日 職員会議
- 8日 行動援護研修1名参加(9・16日)
- 9日 冬期ボーナス支給
- 12日 音楽療法
- 19日 クリスマス会
- 20日 理学療法士来所
- 24日 ファミリー
- 26日 大掃除
- 29日 冬休み(～1/3日)

『ありがとうございました』

【寄附金】大脇正昭様
【手縫いの雑巾】
市民活動支援センター 西部コーナー様

【カフェ大好き】

- 11月
- 4日 やさしい写真教室
- 12月
- 2日 やさしい写真教室
- 9日 冬期ボーナス支給

<ギャラリー企画>

- 11月「愛染てらにしびーズ展」
- 12月「ミックスリーブス展」

<いらっしやいませ>

- 11/12 ウイング川崎様 8名
- 12/17 ウイング狛江様 9名

活動予定

【法人本部】

- 1月
- 5日 将来構想プロジェクト
- 6日 30周年記念プロジェクト
- 16日 バザー値段付け
- 17日 法人事務局・リスクマネジメント
- 18日 会計監査
- 29日 理事会
- 2月
- 4日 30周年記念パーティー
- 25日 会報発送
- 27日 法人事務局

おしゃれなコンサートと餅つき会はコロナ禍のため開催を見送ります。

【しごと場 大好き】

- 1月
- ～3日 冬休み
- 4日 福祉の窓・ごみカレンダー配布開始
- 10日 みんなを守ろう委員会
- 11日 職員会議
- 16日 成人を祝う会
- 21日 ファミリー
- 24日 「千鳥扇子」作成

- 28日 ほっとハート出店
- 30日 グループ活動・言語聴覚士来所
- 31日 理学療法士来所
- 2月
- 1日 職員会議
- 6日 生け花教室
- 17日 市長との懇談
- 18日 映画会「37セカンズ」
- 19日 福祉実践フォーラム
- 23日 2022年度総括会議
- 25日 ファミリー・ほりで一ぱらん

【カフェ大好き】

- 1月 6日 やさしい写真教室
- 2月 3日 やさしい写真教室

<ギャラリー企画>

- 1月 あざみの会「切り絵展」
- 2月 しごと場大好き「ねこまつり」

【1・2月の定休日】

- 1月 ～1月3日(冬期休業) 9日(月祝) 16日(月) 23日(月) 30日(月)
- 2月 6日(月) 11日(祝) 13日(月) 20日(月) 23日(祝) 27日(月)

ありがとう 2022年
年末年始募金

地域の中で 生き生きと
ゆたかに ゆかに ゆうゆうと

ありがとう 30th

30年分のありがとうを、つぎの30年へ
これからもご支援を賜います様

ありがとうございます
よろしくお願いします



■募金は、同封の振込用紙をご利用いただくか、下記宛までお送りください

郵便口座番号：00180-8-658342

口座名義：調布を耕す会を支える会

■お問い合わせ：調布を耕す会を支える会 事務局（担当：松原）

TEL 042-486-1022 / FAX 042-486-0232

ホームページ：<http://www.tagayasukai.com/>

大好き

題字 川崎 誠

地域の中で生き生きと

178

ゆたかにゆかいにゆうゆうと



発行所

郵便番号一五七〇〇七二

東京都世田谷区祖師谷三―一―七ヴェルドウーラ祖師谷一〇二
特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会 定価五十円

3年ぶりに「福祉まつり」復活!

コロナ過の影響でお休みが続いていた調布市最大の福祉イベント「福祉まつり」が3年振りに復活しました。飲食が禁止だったり出店数が限られていたり色々制約はありましたが、やっぱり「福祉まつり」のパワーはすごい。沢山の来場者があって焼き菓子もクラフト製品も良く売れました。主催された調布社協職員さんの準備、当日の運営と手厚いフォローがあって見事に復活した「福祉まつり」でした。ご来場いただいたみなさん。調布社協のみなさんありがとうございます。

今号の主な内容

特集：ディズニーランド行ってきました! - 2

メンバーコーナー - 3

しごと場大好き/ヘルシーコラム50/新しい職員さんです。/福祉まつり報告-4

カフェ大好き/芸術メンバーの壁面展示/クリスマス/福祉まつり/

史上初3カ月連続大入り袋/ギャラリー報告&予定 - 5



祝30周年♪ ディズニー旅行



当日は嘘みtainな晴天で
奇跡のような一日でした♡



「いつかしごと場大好きの人々とディズニーランドに行きたい」というメンバー・職員の夢が叶いました。思い返せば、最後に「しごと場大好き」としてディズニーランドへ行ったのは20年前！近いようで、なかなかハードルの高い場所でした。

沖縄旅行延期の代替えプランとして実施された、この日帰り旅行。メンバーに沖縄旅行延期を伝えた時は、誰一人不満を漏らすことなく、粛々と受け入れ、誰かともなく次々に「今は(コロナ禍だから)仕方ないよ」



と口にするメンバーに救われると同時に申し訳なさでいっぱいになりました。そんな中だからこそ、急遽決まったディズニーランド日帰り旅行を伝えた時のみんなの喜びもひとしおだったのではないのでしょうか。

そこからは日に日に高まるみんなの期待感。当日も本当に笑顔の溢れる一日でした。



こういった場が苦手で、そもそもディズニーランドに入場できるか心配する声も聞かれましたが、すんなり入場し、アトラクションも笑顔で楽しみ、帰りのバス内では get したお土産の水筒をずっと愛でているなど微笑ましいエピソードでした。さすが夢の国！時間さえ許せば、もっともっとみんなと一緒に楽しみたかったです。



奇しくも、当日は職員上野さんの退職前最後の出勤日でした。素敵な時間を共有できたことは、お互いに一生ものの思い出になったことと思います。後日、上野さんから感謝のメッセージも届きました。

30周年の節目に、メンバー・職員と忘れられない一日を共有できたことに感謝です。 (矢内)



ありがとう!



メンバーコーナー Member Corner ～一年を振り返って～



貼り絵
Ikuyo Hara



早くも一年をふりかえる季節になりました。メンバーにきいてみたあんなこと・こんなこと。直筆でよせてくれたメンバーさんもいます。全員分のせきれなくてごめんなさい。一部ご紹介します！

・大好きな皆とやって、楽しかったことはなんですか？⇒ディズニーランドです。ミッキーのタオル買えたことです

ディズニーランドに行かなくて残念した
時間ながくておもしろ

・自然災害で大変だったけど、頑張りました。いろんなこともあったけど頑張りました。

・私が今年一番印象に残ったのはディズニーランドです。一番楽しかったのはベイマックスで大興奮すぎて踊ったり笑ったりしました。そして、カフェ今年大入り袋が7回出て売れました。来年は一年で大入り袋を出せると頑張っていきます。

木曜日
カフェ大好きにかりました。
がんばりました。
うれしかったです。

・①カフェ大好き:ホール(接客)の手伝い、その他(野菜の)切り物作業が楽しかった(よい)です。②仕事場大好き:(アイスの砂糖)計量作業、その他、クロックムッシュを作る仕事がとても(すごく)楽しかったのです

・たのしかった。えをかくのたのしかった ^ - ^

・たのしかったね～!サンタさんやる?カフェがんばった!

30周年記念行事の東京ディズニーランドで約29年振り17
行つた行事。青春時代の高校2年生以来の思い出

来年もよろしくお願ひしま～す!





しごと場 大好き

さえちゃんのヘルシ ーコラム No.50

早いもので今年もあとわずかです。空気の乾燥する寒い季節となりました。

マスク生活も長くなり、気が付くと、マスクの中で口で呼吸をしている方も多くないでしょうか。マスクをしているから、つい、少しくらい口が開いていても気にならないし、鼻と口の両方で呼吸をしがちです。鼻呼吸の場合、鼻の奥の粘膜上にある細かい毛で外から入ってきたウイルス、細菌、花粉、塵等の不純物を外に押し流す「フィルター機能」が働きます。また、冷たく乾いた空気を吸い込んで、「副鼻腔」の働きにより、湿度100%の加湿と加温された状態で気道に空気を届けられる「エアコン機能」が働きます。口呼吸では鼻のような機能が備わっていないため、直接、細菌やウイルス等を取り込んでしまうので感染リスクが高くなります。口呼吸をすると特に入眠中では口の中が乾燥してしまい、唾液の量も減少し、口臭の悪化や菌の汚れを洗い流す作用も低下して虫歯や歯周病になりやすくなります。

これからの時期は、まず、鼻づまり感がある方は耳鼻科を受診するなどして、つまりを解消しましょう。そして、マスクを

外したときには、意識して鼻呼吸を心がけましょう。色々なウイルス感染が流行するこの季節、加湿器等で空気を加湿、こまめな水分補給で喉を潤して、感染対策をしましょう。そうそう、うがい、手洗い、十分な睡眠も忘れずに。

「新しい職員さんです。」

初めまして。11月から働かせて頂いています、河野知美と申します。



前職は入所施設で7年、その後グループホームと入所施設を掛け持ちで働いておりました。八王子で育ち、現在は調布で暮らしています。2歳の娘がおり、現在、絶賛イヤイヤ期中で出勤前も出勤後もバタバタと慌ただしい毎日を過ごしています。好きなことは食べることで、特にラーメンが好きです。コロナが流行する前は毎週土日どちらかラーメン屋さんに行くのが恒例でした。あとは音楽フェスなどライブに行つて色んなアーティストの方の歌を聞くのが好きです。

「福祉まつり」

12月3日(土)、コロナの為に中止になっていた福祉まつりが3年ぶりに開催されました。福祉まつりといえば、1年で1番販売売り上げの多いイベントでしたから、中止というのは、大きな痛手でした。まだまだコロナ禍にある為、以前と同じようには開催できず、テントの間には十分な間隔をあけ、参加団体もかなり減らし、食品は、テイクアウトのみで、広場での飲食は禁止になりました。

大好きでは、今年も今まで通り、しごと場ブースとカフェブリスの2テントを確保し、しごと場テントでは、組みひも・陶芸・国領の手ぬぐい・紙漉き・アクセサリー・ぬいぐるみなどの販売をしました。模擬店エリアというのがなかったので、今回はカフェのテントがすぐ隣で、大好きエリアになっていました。カフェのテントは、毎年、職員も総出で淹れたてのコーヒ

を提供していたのですが、今回は、コーヒの販売許可が出なかったため、テイクアウトのカレーとお菓子だけの販売にしました。規模が小さくなってどうなるかと心配しましたが、やっぱり福祉まつり！お菓子が飛びように売れます。自主製品もいい感じ！ただ、いつもあつという間に売れていた、カレーが売れない。やはり、飲食できない場所での販売は難しかった。PRも足りなかった。大量の在庫を抱え、仕方なく、所長自ら台車を積んで会場内を売って回ります。代わって、カフェ担当とメンバーも…。一時は、大量のカレー弁当をどう処分したらいいか?と思いましたが、みんなの頑張りで何とか完売。終わってみれば、過去最高に迫る売り上げでした。来年もがんばろう！

(亀田弘美)



Cafe 大好き

【芸術のメンバーの壁面展示】

『MEDERU』〜パラアートのその先へ〜展

12月のカフェの壁面は、メンバーの絵を展示しました。しごと場木曜日の芸術の活動に参加しているメンバーの絵で、テーマはそれぞれ動物だったり人物だったり、様々な作品が並びました。お客様からの評判がとっても良くて、絵をきっかけに会話が増えます。メンバーの絵のお陰で気持ちも明るくなります。絵そのものの魅力はもちろんですが、メンバーやお客様に見ていただくことでさらにパワーを発揮しているように感じます。



【クリスマス】

今年もクリスマスの時期がやってきました！カフェにもクリスマスツリーを用意しました。毎朝9時から始まるカフェのミティングの終わりに、1人1つずつオーナメントをツリーに飾りつけ。毎日バージョンアップです★ハート・天使・お花・エルフなどなど。1匹だけネコがいます。入口でツリーがキラキラしていい感じですよ♪
 ツリーを出すと、もう1年が終わる・・・と突然焦りだすのは私だけでしょうか？
 あっという間にもう年末ですね。2022年、「がんばったな〜」「がんばったよね〜」とカフェメンバーと振り返りました。忙しい日が続くことも多く、達成感も感じられたのではないのでしょうか。
 メンバーも職員も、チームワーク・団結力が高まった1年でした。今年もたくさんたくさんありがとうございます！来年もよろしくお願いたします！

【福祉まつり】

3年ぶりの福祉まつり。防寒対策ばっちりに参加しました。しごとの場のテントのお隣でカフェも出店。お会計や袋詰めなど、土曜日のカフェメンバー＆職員は大忙し！イベント終了間際には、会場内でカレーを出張！？販売しました。遠くからカレーめがけて走って来てくれるお客様もいて、最後には完売することが出来ました。とっても楽しいイベントでした。

【3か月連続の大入り袋】

9月・10月・11月と、大入り袋でした！

9月10月はイベントがあったので「大入り袋もらえるね〜」「今月も大入りだなあ」とカフェメンバーは余裕の発言。そして11月はというと・・・特に近隣のイベントはなく、22日のデイズニーや勤労感謝の日でカフェのお休みがあったこともあって、「11月は大入り無理かなあ〜」「いや〜なんかお休みも多かったし」と弱気なメンバーが多数。結果は見事大入り！！皆さんと一つでも喜んで、目標を達成できたこと、嬉しい気持ち、頑張った気持ち伝わって来ました。12月はまた営業日数が少ないか

ら・・・どうかな・・・難しいかな・・・と話しながらも、この半年の成果でしっかり自信がついたカフェメンバー。頼もしいです。
 忙しい日が多かったのでお疲れだと思えます。冬休みゆっくり休んで、来年1月からまた気持ちを一つにして頑張りますよーね。

【ギャラリー報告&予定】

奥さま(切り絵) (1月)
 ねこまつり (2月)
 グループkui (3月)

